

「市まちづくりビジョン2013」 平成29年度実績報告

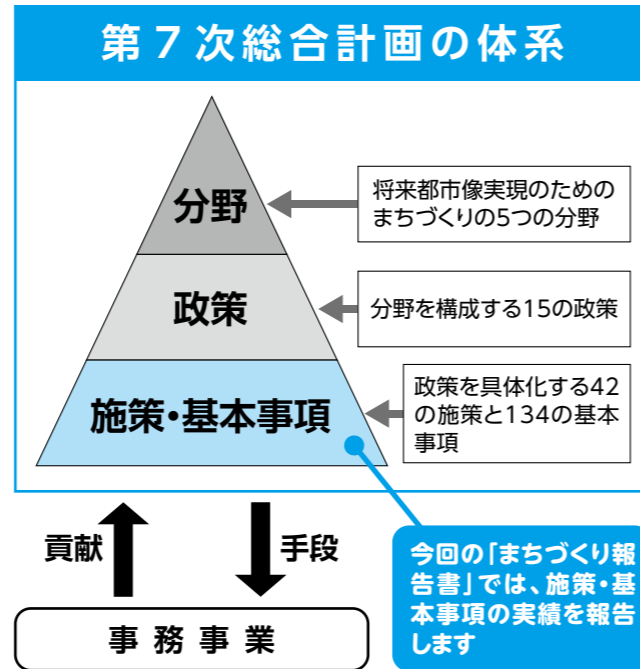
市では、平成25年度から29年度までの5年間、第7次総合計画に基づき「共有、共感、共生へ ともに歩む自治都市 すかがわ」を将来都市像とし、その実現に向けて取り組んできました。

本計画の施策と基本事項について、進捗度合や評価結果の原因分析などを指標化した「まちづくり報告書」を作成しましたので、その概要を報告します。

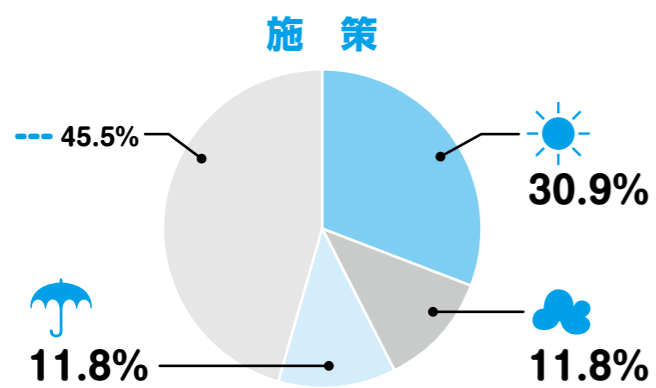
1 「市まちづくりビジョン2013」とは

平成24年12月に策定した市の最上位計画です。将来都市像を実現するため、42の施策と134の基本事項で構成されています。

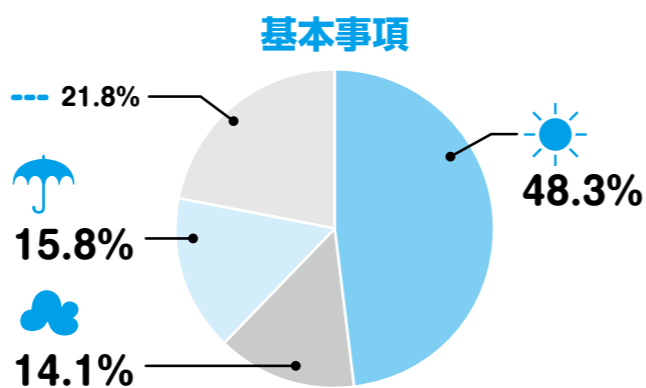
本年度からは、平成29年12月に策定した第8次総合計画「市まちづくりビジョン2018」に基づき、まちづくりに取り組んでいます。



2 施策・基本事項の成果動向



42の施策(評価は「計画の推進に当たって」の2施策を含めた44施策)があり、68の指標を設定しています。「☀・向上」が21指標で全体比率の30.9%と最も多く、「☁・横ばい」、「☔・低下」が同数の8指標で11.8%でした。



134の基本事項があり、234の指標を設定しています。「☀・向上」が113指標で全体比率の48.3%と最も多く、「☔・低下」が37指標で15.8%、「☁・横ばい」が33指標で14.1%でした。

グラフの見方

平成29年度の実績値が対基準値年度の実績値と比べ、数値(成果)がどのような動きとなったかを示しています。

- ☀ 向上：向上しているもの
- ☔ 低下：低下しているもの
- ☁ 横ばい：横ばい、やや向上、またはやや低下しているもの
- その他：比較できないもの

※市民アンケートにより取得している指標は実績値が未取得となっているため、「その他」の割合が前年度より増えています。

3 政策ごとの成果が ☀・☔ の主な基本事項

分野	政策	☀	☔
ともに育み	明日を担う子どもの育成	●安全・安心対策の充実 ●多様な保育サービスの充実 ●学校教育と社会教育の連携・融合	なし
	生涯学習・スポーツの振興	●生涯学習施設の充実 ●生涯スポーツの参加促進	●生涯学習推進体制の整備・充実
	文化の継承と振興	●文化財の活用と継承 ●文化施設の整備・充実	●文化芸術活動の育成支援
ともに支え	健康な暮らしの充実	●充実した地域医療の確保 ●母子保健の充実	●国民健康保険制度の適正な運営
	市民福祉の向上	●地域包括ケア体制の推進 ●障がい者の社会参加の促進 ●失業者に対する就労支援の充実と就労意欲の喚起	●福祉ネットワークの充実
ともに暮らし	地域コミュニティづくりの推進	●相談支援体制の整備	●自治会活動の支援促進
	生活安全体制の強化	●危機管理マネジメントの推進 ●交通安全施設の整備 ●防犯灯設置の推進	●消防屯所及び消防自動車等の整備・充実
	生活利便性の向上	●ICTの活用による業務改革の推進 ●福島空港の利活用推進	●総合交通体系の推進
	住環境の充実	●都市計画道路の整備 ●適正な土地利用の推進 ●下水道の整備促進	●下水道の普及啓発の推進
ともに生き	自然との共生	●自然環境の保全 ●農林地の保全	●人と環境にやさしい農業の推進 ●環境意識の啓発
	環境にやさしい社会づくりの推進	●省資源・省エネルギーの推進 ●再生可能エネルギーの利用推進	なし
ともに栄え	雇用環境の充実	●労働条件の改善	●若年労働者・中途就職希望者の就業支援
	農林業の振興	●多様な担い手の育成・確保 ●安全・安心な農産物の提供	●農業経営の安定確保 ●農産物の生産振興
	商工業の振興	●新規産業の創出・育成 ●魅力ある商業の集積	●商業経営の安定・向上
	観光・交流の推進	●着地型観光の推進 ●須賀川サポーターズクラブの充実・拡大	●観光おもてなし体制の充実
計画の推進に当たって		●市民との協働の推進 ●行政サービスの向上	●職員資質の向上



4 今後の取り組み

まちづくり報告書は、まちづくりの成果を「見える化」し、動向を把握することで、計画がどの程度達成されたかを評価するものです(詳しくは、市ホームページをご覧ください)。

限られた財源の中で、効果的・効率的なまちづくりを進めるために、事業の成果を踏まえ、客観的な評価をもとに見直しを行い、改善につなげていきます。

第8次総合計画の進捗状況については、毎年度、報告書を公表し、市民の皆さんと共有していきます。

企画財政課 ☎(88)9111